

平成20年5月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年10月15日

上場会社名 キャリアバンク株式会社

コード番号 4834

代表者名 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良雄

問合せ責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 美濃 孝二

上場取引所 札証

URL <http://www.career-bank.co.jp>

TEL: (011) 251-3373

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年5月期第1四半期の連結業績 (平成19年6月1日～平成19年8月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月期第1四半期	1,159	1.8	△34	(-)	△32	(-)	△23	(-)
19年5月期第1四半期	1,138	16.7	△4	(-)	△4	(-)	△3	(-)
19年5月期	4,595		6		2		△23	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年5月期第1四半期	△2,467	62	-	-
19年5月期第1四半期	△401	75	-	-
19年5月期	△2,422	47	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年5月期第1四半期	1,391		604		32.5	47,392	36	
19年5月期第1四半期	1,345		612		37.4	52,621	82	
19年5月期	1,330		637		36.4	50,674	93	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
20年5月期第1四半期	百万円 △88	百万円 9	百万円 61	百万円 578
19年5月期第1四半期	△8	△2	175	601
19年5月期	63	△5	99	595

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり年間配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
19年5月期	円 銭 -	円 銭 800 00	円 銭 800 00
20年5月期			800 00
20年5月期(予想)	円 銭 -	円 銭 800 00	

3. 平成20年5月期の連結業績予想 (平成19年6月1日～平成20年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,639	14.3	13	—	13	—	4	—	463	27
通期	5,556	20.9	143	—	139	—	50	—	5,252	30

※当第1四半期までの業績は予定通り推移しており、平成19年7月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(参考) 個別業績の概況

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年5月期第1四半期の財務・業績の概況 (平成19年6月1日～平成19年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月期第1四半期	841	△5.8	△36	(-)	△31	(-)	△20	(-)
19年5月期第1四半期	893	18.8	△5	(-)	2	△51.6	0	△94.7
19年5月期	3,423		△44		△39		△19	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年5月期第1四半期	△2,132	59	—	—
19年5月期第1四半期	13	02	12	73
19年5月期	△2,042	62	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年5月期第1四半期	1,006		362		36.0	37,907	69	
19年5月期第1四半期	1,044		409		39.2	42,848	11	
19年5月期	933		390		41.8	40,856	63	

2. 平成20年5月期の個別業績予想 (平成19年6月1日～平成20年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,992	12.6	5	—	5	—	2	—	295	42
通期	4,078	19.1	60	—	56	—	31	—	3,255	44

※当第1四半期までの業績は予定通り推移しており、平成19年7月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、個人消費がやや停滞したものの企業業績は回復基調を維持し、これに伴い設備投資も堅調に推移しました。しかしながら、国政においては議員の不祥事や年金の問題が表面化し、国民の不安を増幅させ政治に対する不満が噴出しました。この結果、7月に行われた参議院選挙においては、自民党が過半数割れに追い込まれ日本経済に与える影響が懸念されました。

さらに首都圏と地方の景気における地域間格差はますます鮮明となり、北海道をはじめとする地方においては、依然景気回復の実感を伴わず、厳しい雇用環境が続いておりました。

このような環境のもと、当社グループは、企業と人材の双方のニーズに応える質の高い人材サービスと企業における業務を効率化させるためのサービスの提供を通して、北海道における雇用環境の改善と企業業績の拡大、そして地域経済の回復に向けた業務を展開し、収益の拡大を目指してまいりました。

道内における人材派遣市場は拡大を続けておりますが、他社との競争は激化し、スキルの高い派遣登録者の確保が事業を左右する状況が続いております。その情勢のもと、コールセンターをはじめ医療関連の派遣ニーズに迅速に対応し業績を確保することができました。人材紹介事業においても営業、経理等のホワイトカラー系の求人や薬剤師などの医療関連の求人ニーズに応えることができ業績を伸ばすことができました。再就職支援事業においては、行政官庁からの受託単価の低減及び受託件数の減少により前年を大きく下回ることとなり、売上と利益を圧縮させる大きな要因となりました。

その他ペイロール事業においては、首都圏における営業の成果が堅調に推移し、業績を拡大することができました。

この結果、当第1四半期の売上高は1,159,405千円(前年同期比1.8%増)、営業損失は34,133千円となりました。

事業別の状況(セグメント間内部取引消去前)

①人材派遣関連事業(人材派遣事業、メディカル事業、アウトソーシング事業)

人材派遣関連事業 売上高997,901千円(同5.9%増)、営業利益52,921千円(同9.7%減)

人材派遣関連事業のうち人材派遣事業においては、コールセンター等の大口顧客の売上は安定し、営業社員の増員による新規営業を積極的に進め、新規顧客の獲得も順調に推移しました。また、カード会員の獲得業務に加え、イベントに関連する派遣業務の受注が売上に貢献しました。しかしながら、派遣先から要求されるスキルも正社員並みの高スキルとなっており、マッチングの不調により成約に至らず、売上の大きな伸びにつなげることができませんでした。また、社員の増員による販売管理費の上昇により当第1四半期においては営業利益を圧縮することとなりました。この結果、売上高390,640千円(前年同期比2.0%増)、営業利益30,376千円(前年同期比13.3%減)となりました。

メディカル事業においては、新たに受託した大学病院からの大口受託が売上増加に貢献し、さらに一般病院からの大口の受託も順調に進み、加えて医療関連技術者の人材の確保も順調に進み、売上及び利益に大きく貢献いたしました。この結果、売上高175,478千円(同44.1%増)、営業利益14,675千円(同156.5%増)となりました。

アウトソーシング事業においては、販売派遣業務の売上が順調に推移したものの、アパレル業界大手より受託している販売アウトソーシング業務の低迷と連結子会社の利益の減少が影響し、売上、利益とも前年を下回る結果となりました。この結果、売上高431,781千円(同1.3%減)、営業利益7,868千円(同56.0%減)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業 売上高26,308千円(同27.4%増)、営業利益3,741千円(同40.6%減)

人材紹介事業においては、引き続き、求人ニーズの高い薬剤師等の紹介業務も順調に進み、売上を大きく伸ばすことができました。しかしながら、登録者確保のための経費増加や営業社員増員による人件費の増加が、当第1四半期においては営業利益の圧縮要因となりました。

③再就職支援事業

再就職支援事業 売上高59,601千円(同54.7%減)、営業損失16,249千円(前年同期は営業利益4,833千円)

再就職支援事業においては、首都圏における企業業績の回復により、民間企業からの再就職支援業務の発注は減少し、業績悪化の要因となりました。また、過年度より受託していた行政官庁からの受託事業の予算が縮小したことも売上の悪化要因となり、さらに行政官庁から発注される事業自体も小口化しており売上、利益とも前年を大きく

く下回る結果となりました。しかしながら、個人を対象とした再就職支援サービスが売上規模は小さいものの順調に推移しており、加えて今後発注が見込まれる「市場化テスト」の動向を踏まえ、その受託に向けた準備を整えております。

④その他（ペイロール事業等）

その他（ペイロール事業等） 売上高79,130千円（同61.5%増）、営業利益6,157千円（同149.1%増）

その他（ペイロール事業等）においては、首都圏における営業が順調に推移しており、加えて業績が急回復した企業において給与計算等の内勤業務をアウトソーシングする意識が高まってきており、大口案件の成約が増加しており業績の拡大に大きく貢献しました。現状の営業展開をさらに拡大させ、業務の効率化を推進し、売上、利益の拡大基調を維持してまいります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比べ61,304千円増加し、1,391,737千円となりました。これは現金及び預金の減少57,414千円及び売掛金の増加85,332千円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べ93,924千円増加し、786,745千円となりました。これは短期借入金金の増加100,000千円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ32,619千円減少し、604,991千円となりました。これは平成19年5月期配当金の支払い及び第1四半期純損失の計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は売掛金の増加額並びに税金等調整前第1四半期純損失32,611千円の計上等が、短期借入れによる収入並びに定期預金の払戻による収入等を上回ったため期首残高に比べて17,414千円減少し、当第1四半期連結会計期間末には578,158千円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動に使用した資金は88,496千円（前年同期比926.2%増）となりました。これは主に売掛金の増加額並びに税金等調整前第1四半期純損失32,611千円の計上等が買掛金の増加額等を上回った結果であります。

投資活動の結果得られた資金は9,440千円（前年は投資活動で使用した資金は2,614千円であります。）であります。これは主に定期預金の払戻による収入が有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出を上回った結果であります。

財務活動の結果得られた資金は61,641千円（前年同期比64.8%減）であります。これは主に短期借入れによる収入が長期借入金の返済による支出等を上回った結果であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は、再就職支援事業において業績予想を下回っているものの、それを除く事業においては概ね計画通りに推移していることから、現時点においては、平成19年8月13日に発表しました平成20年5月期の中間期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算については、当年度の見積実効税率を用いて計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期連結会計期間から法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	期 別	前年同四半期末 〔平成19年5月期 第1四半期末〕	当四半期末 〔平成20年5月期 第1四半期末〕	増 減		(参考) 前期末 (平成19年5月期末)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金		641,984	578,158	△63,826		635,572
2. 売掛金		485,162	513,672	28,509		428,340
3. その他		46,211	91,262	45,051		67,972
貸倒引当金		△643	△3,017	△2,373		△3,050
流動資産合計		1,172,714	1,180,075	7,360	0.6	1,128,834
II 固定資産						
1. 有形固定資産 ※1		22,054	37,718	15,664	71.0	32,581
2. 無形固定資産		25,899	57,229	31,330	121.0	51,469
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		73,534	66,510	△7,023		65,911
(2) その他		51,948	51,003	△945		52,890
貸倒引当金		△1,067	△800	266		△1,253
投資その他の資産合計		124,415	116,713	△7,702	△6.2	117,547
固定資産合計		172,368	211,662	39,293	22.8	201,598
III 繰延資産						
		257	—	△257	—	—
資産合計		1,345,341	1,391,737	46,395	3.4	1,330,433
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 買掛金		37,520	66,898	29,377		36,772
2. 短期借入金		200,000	100,000	△100,000		—
3. 一年以内返済予定 長期借入金		94,012	78,073	△15,939		89,087
4. 未払費用		240,373	260,658	20,284		250,169
5. 未払法人税等		3,573	4,490	916		8,171
6. 未払消費税等 ※2		44,876	44,918	41		46,433
7. その他		27,608	45,081	17,472		55,528
流動負債合計		647,965	600,119	△47,846	△7.4	486,162
II 固定負債						
1. 長期借入金		81,609	180,016	98,407		200,015
2. その他		3,466	6,610	3,144		6,644
固定負債合計		85,075	186,626	101,551	119.4	206,659
負債合計		733,040	786,745	53,704	7.3	692,821
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金		242,181	242,181	—	—	242,181
2. 資本剰余金		49,181	49,181	—	—	49,181
3. 利益剰余金		206,499	155,982	△50,517	△24.5	187,207
株主資本合計		497,862	447,344	△50,517	△10.1	478,570
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券差額金		5,155	5,536	380	7.4	5,693
2. 繰延ヘッジ損益		△163	—	163	—	△14
評価・換算差額等合計		4,992	5,536	544	10.9	5,679
III 少数株主持分						
		109,446	152,110	42,663	39.0	153,361
純資産合計		612,300	604,991	△7,309	△1.2	637,611
負債純資産合計		1,345,341	1,391,737	46,395	3.4	1,330,433

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 〔平成19年5月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年5月期〕 第1四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年5月期)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高		1,138,962	1,159,405	20,443	1.8	4,595,443
II 売上原価		923,207	939,655	16,448	1.8	3,685,065
売上総利益		215,755	219,749	3,994	1.9	910,378
III 販売費及び一般管理費 ※1		220,248	253,883	33,634	15.3	904,305
営業利益又は営業損失(△)		△4,493	△34,133	△29,640	—	6,072
IV 営業外収益						
1. 受取賃貸料		1,969	4,053	2,084		10,958
2. 投資有価証券売却益		299	—	△299		—
3. 投資事業組合利益		5,658	—	△5,658		4,054
4. 雑収入		1,051	—	△1,051		—
5. その他		—	2,807	2,807		5,739
営業外収益合計		8,979	6,861	△2,117	△23.6	20,752
V 営業外費用						
1. 支払利息		1,228	1,146	△82		5,979
2. 賃借料		1,969	4,053	2,084		10,958
3. 新株発行費		2,372	—	△2,372		—
4. 株式交付費		—	—	—		2,372
5. 株式公開費用		3,425	—	△3,425		3,425
6. 雑損失		85	—	△85		—
7. その他		—	132	132		1,348
営業外費用合計		9,082	5,333	△3,749	△41.3	24,085
経常利益又は経常損失(△)		△4,596	△32,604	△28,008	—	2,740
VI 特別利益						
1. 貸倒引当金戻入額		399	17	△381		—
特別利益合計		399	17	△381	△95.6	—
VII 特別損失						
1. 前期損益修正損		—	—	—		7,592
2. 投資有価証券評価損		—	—	—		4,249
3. 関係会社株式売却損		—	—	—		2,471
4. 固定資産除却損		724	24	△699		—
5. その他		—	—	—		3,657
特別損失合計		724	24	△699	△96.6	17,970
税金等調整前四半期(当期)純損失		4,921	32,611	27,689	—	15,229
法人税、住民税及び事業税 ※2		473	△9,774	△10,248	—	1,180
少数株主利益又は 少数株主損失(△)		△1,571	743	2,315	—	6,704
四半期(当期)純損失		3,823	23,580	19,757	—	23,115

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年5月31日 残高	239,884	46,884	217,437	504,206
連結会計年度中の変動額				
新株の発行	2,296	2,296		4,593
剰余金の配当			△7,114	△7,114
当期純利益			△3,823	△3,823
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)				
連結会計年度中の変動額合計	2,296	2,296	△10,937	△6,344
平成18年8月31日 残高	242,181	49,181	206,499	497,862

(単位: 千円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計		
平成18年5月31日 残高	6,479	△254	6,225	111,536	621,968
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					4,593
剰余金の配当					△7,114
当期純利益					△3,823
株主資本以外の項目の連結 年度中の変動額 (純額)	△1,324	91	△1,233	△2,089	△3,323
連結会計年度中の変動額合計	△1,324	91	△1,233	△2,089	△9,667
平成18年8月31日 残高	5,155	△163	4,992	109,446	612,300

当第1四半期連結会計期間（自平成19年6月1日 至平成19年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年5月31日 残高	242,181	49,181	187,207	478,570
四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行	—	—		—
剰余金の配当			△7,644	△7,644
四半期純損失			△23,580	△23,580
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額（純額）				
四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	△31,225	△31,225
平成19年8月31日 残高	242,181	49,181	155,982	447,344

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計		
平成19年5月31日 残高	5,693	△14	5,679	153,361	637,611
四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当					△7,644
四半期純損失					△23,580
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額（純額）	△157	14	△142	△1,251	△1,394
四半期連結会計期間中の変動額合計	△157	14	△142	△1,251	△32,619
平成19年8月31日 残高	5,536	—	5,536	152,110	604,991

(参考)

前連結会計年度 (自平成18年6月1日 至平成19年5月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年5月31日 残高 (千円)	239,884	46,884	217,437	504,206
連結会計年度中の変動額				
新株の発行	2,296	2,296		4,593
剰余金の配当			△7,114	△7,114
当期純損失			△23,115	△23,115
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)				
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	2,296	2,296	△30,229	△25,635
平成19年5月31日 残高 (千円)	242,181	49,181	187,207	478,570

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計		
平成18年5月31日 残高 (千円)	6,479	△254	6,225	111,536	621,968
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					4,593
剰余金の配当					△7,114
当期純損失					△23,115
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)	△786	240	△545	41,825	41,279
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△786	240	△545	41,825	15,643
平成19年5月31日 残高 (千円)	5,693	△14	5,679	153,361	637,611

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 〔平成19年5月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年5月期〕 第1四半期	(参考) 前期 (平成19年5月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純損失	△4,921	△32,611	△15,229
投資有価証券売却益	△299	△115	△215
投資事業組合利益	—	—	△4,054
投資有価証券評価損	—	—	4,249
関係会社株式売却損	—	—	2,471
持分変動損失	—	—	1,537
売掛金の減少(△増加)額	52,413	△84,861	109,236
買掛金の増加(△減少)額	△10,291	30,126	△11,040
未払金の増加(△減少)額	1,556	6,909	△1,131
未払費用の増加(△減少)額	△7,245	10,525	2,102
預り金の増加額	4,358	327	—
未払消費税等の増加(△減少)額	△1,043	△1,502	333
その他	△6,824	△7,307	43,685
小計	27,702	△78,510	131,944
法人税等の支払額	△35,584	△10,069	△63,950
その他	△741	83	△4,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,623	△88,496	63,284
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払戻による収入	—	40,000	—
投資有価証券の取得による支出	△7,070	△1,073	△11,805
投資有価証券の売却による収入	1,409	200	3,683
投資事業組合の分配金による収入	—	—	5,310
有形固定資産の取得による支出	△293	△7,962	△9,560
無形固定資産の取得による支出	—	△22,967	△10,221
敷金及び保証金の返還による収入	3,440	1,344	3,482
連結子会社株式の売却による収入	—	—	12,000
その他	△100	△100	1,675
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,614	9,440	△5,435
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	200,000	100,000	400,000
短期借入金の返済による支出	—	—	△400,000
長期借入れによる収入	—	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△23,503	△31,013	△110,022
新株予約権の権利行使による収入	4,593	—	4,593
少数株主からの増資払込による収入	—	—	12,000
少数株主への配当金の支払額	△518	△2,003	△518
配当金の支払額	△5,551	△5,342	△6,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	175,021	61,641	99,522
IV 現金及び現金同等物の増加額	163,783	△17,414	157,371
V 現金及び現金同等物の期首残高	438,201	595,572	438,201
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 ※1	601,984	578,158	595,572

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

期 別 項 目	前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
1. 連結の範囲に関する事項	(1) 連結子会社の数 2社 連結子会社の名称 ㈱エコミック ㈱セールスアウトソーシング	(1) 連結子会社の数 同左 連結子会社の名称 同左	(1) 連結子会社の数 同左 連結子会社の名称 同左
2. 連結子会社の(第1四半期)決算日等に関する事項	連結子会社㈱エコミックの第1四半期決算日は、6月30日であります。 四半期連結財務諸表の作成に当たっては、同第1四半期決算日現在の四半期財務諸表を使用しております。ただし、四半期連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 連結子会社㈱セールスアウトソーシングの第1四半期の末日は第1四半期決算日と一致しております。	同左	連結子会社㈱エコミックの決算日は、3月31日であります。 連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 連結子会社㈱セールスアウトソーシングの決算日は連結決算日と一致しております。
3. 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 第1四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。 (評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。 ② デリバティブ 時価法を採用しております。 ① 有形固定資産 定率法を採用しております。 主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物付属設備 15年 車両運搬具 6年 器具及び備品 6年 なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左 ② デリバティブ 同左 ① 有形固定資産 定率法を採用しております。 主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物付属設備 15年 車両運搬具 6年 器具及び備品 5～6年 なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 同左 ② デリバティブ 同左 ① 有形固定資産 定率法を採用しております。 主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物付属設備 15年 車両運搬具 6年 器具及び備品 6年 なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。

期 別 項 目	前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
	<p>② 無形固定資産 定額法を採用しております。ただし、営業権については毎期均等額（5年）を償却しております。</p> <p>なお、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>③ 繰延資産</p> <hr/>	<p>② 無形固定資産 定額法を採用しております。</p> <p>なお、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>③ 繰延資産</p> <hr/>	<p>② 無形固定資産 定額法を採用しております。ただし、のれんについては毎期均等額（5年）を償却しております。</p> <p>なお、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>③ 繰延資産 株式交付費 支出時に全額費用として処理しております。 (会計方針の変更) 「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日 実務対応報告第19号)を適用しております。</p>
(3) 重要な引当金の計上基準	<p>貸倒引当金 債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p>	<p>貸倒引当金 同左</p>	<p>貸倒引当金 同左</p>
(4) 重要なリース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を採用しております。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>
(5) 重要なヘッジ会計の方法	<p>① ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 (a) ヘッジ手段 金利スワップ取引 (b) ヘッジ対象 借入金利息</p> <p>③ ヘッジ方針 当社は借入金の金利変動リスクを回避する目的で対象物の範囲内に限定しております。</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 ヘッジ手段の変動額の累計額とヘッジ対象の変動額の累計額を比較して有効性の判定をしております。</p>	<p>① ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 (a) ヘッジ手段 同左 (b) ヘッジ対象 同左</p> <p>③ ヘッジ方針 同左</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 同左</p>	<p>① ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 (a) ヘッジ手段 同左 (b) ヘッジ対象 同左</p> <p>③ ヘッジ方針 同左</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 同左</p>

期 別 項 目	前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
(6) その他四半期連結財務諸表等(連結財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左
4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当第1四半期連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>従来の資本の部の合計に相当する金額は503,017千円であります。</p> <p>なお、中間連結財務諸表規則の改正により、当第1四半期連結会計期間における貸借対照表の純資産の部については、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p>	<p>(減価償却方法の変更)</p> <p>当第1四半期連結会計期間から法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。</p> <p>なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前第1四半期純損失に与える影響は軽微であります。</p>	<p>—————</p>

(表示方法の変更)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)
<p>—————</p>	<p>(四半期損益計算書)</p> <p>前第1四半期連結会計期間まで区分掲記しておりました「投資有価証券売却益」(当連結会計年度は115千円)は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示することにしました。</p>

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期末)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期末)	(参考) 平成19年5月期末
※1. 有形固定資産の減価償却累計額 12,162千円	※1. 有形固定資産の減価償却累計額 16,225千円	※1. 有形固定資産の減価償却累計額 16,305千円
※2. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、未払消費税等として表示しております。	※2. 消費税等の取扱い 同左	

(四半期連結損益計算書関係)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。 給与及び賞与 103,258千円 賃借料 28,026	※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。 給与及び賞与 122,153千円 賃借料 28,438	※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。 給与及び賞与 434,675千円 賃借料 114,555 貸倒引当金繰入額 2,355
※2. 当第1四半期連結会計期間における税金費用については、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。	※2. 同左	

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

前第1四半期会計期間(自平成18年6月1日 至平成18年8月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当四半期連結会計期間 増加株式数(株)	当四半期連結会計期間 減少株式数(株)	当四半期連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)	4,743	4,813	—	9,556
合計	4,743	4,813	—	9,556

(注) 普通株式の発行済株式数の増加4,813株は、平成18年6月1日付の株式分割(1対2)による増加4,743株、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加70株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当金(円)	基準日	効力発生日
平成18年8月30日 定時株主総会	普通株式	7,114	1,500	平成18年5月31日	平成18年8月31日

(2) 基準日が当四半期に属する配当のうち、配当の効力発生日が四半期末後となるもの
該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自平成19年6月1日 至平成19年8月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（株）	当四半期連結会計期間 増加株式数（株）	当四半期連結会計期間 減少株式数（株）	当四半期連結会計期間末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	9,556	—	—	9,556
合計	9,556	—	—	9,556

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当金（円）	基準日	効力発生日
平成19年8月30日 定時株主総会	普通株式	7,644	800	平成19年5月31日	平成19年8月31日

(2) 基準日が当四半期に属する配当のうち、配当の効力発生日が四半期末後となるもの
該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成18年6月1日 至平成19年5月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（株）	当連結会計年度末 増加株式数（株）	当連結会計年度末 減少株式数（株）	当連結会計年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式（注）	4,743	4,813	—	9,556
合計	4,743	4,813	—	9,556

(注) 普通株式の発行済株式数の増加4,813株は、平成18年6月1日付けの株式分割（1対2）による増加4,743株、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加70株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当金（円）	基準日	効力発生日
平成18年8月30日 定時株主総会	普通株式	7,114	1,500	平成18年5月31日	平成18年8月31日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当金（円）	基準日	効力発生日
平成19年8月30日 定時株主総会	普通株式	7,644	利益剰余金	800	平成19年5月31日	平成19年8月31日

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
※1. 現金及び現金同等物の第1四半期連結会計期間末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年8月31日現在) 現金及び預金勘定 641,984千円 預入期間が3か月 △40,000 を超える定期預金 <hr/> 現金及び現金同等物 601,984	<hr/>	※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年5月31日現在) 現金及び預金勘定 635,572千円 預入期間が3か月 △40,000 を超える定期預金 <hr/> 現金及び現金同等物 595,572

(リース取引関係)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期																																																																																				
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期連結会計期間末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第1四半期連結会計期間末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">15,408千円</td> <td style="text-align: right;">13,527千円</td> <td style="text-align: right;">1,881千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,600</td> <td style="text-align: right;">4,523</td> <td style="text-align: right;">76</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">20,008</td> <td style="text-align: right;">18,050</td> <td style="text-align: right;">1,957</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第1四半期連結会計期間末残高相当額等</p> <p style="padding-left: 20px;">未経過リース料第1四半期連結会計期間末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,532千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">501</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,034</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">638千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">598</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">15</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> <p>(減損損失について)</p> <p style="padding-left: 20px;">リース資産に配分された減損損失はありません。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期連結会計期間末残高相当額	有形固定資産	15,408千円	13,527千円	1,881千円	無形固定資産	4,600	4,523	76	合計	20,008	18,050	1,957	1年内	1,532千円	1年超	501	合計	2,034	支払リース料	638千円	減価償却費相当額	598	支払利息相当額	15	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期連結会計期間末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第1四半期連結会計期間末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,527千円</td> <td style="text-align: right;">6,049千円</td> <td style="text-align: right;">478千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">6,527</td> <td style="text-align: right;">6,049</td> <td style="text-align: right;">478</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第1四半期連結会計期間末残高相当額等</p> <p style="padding-left: 20px;">未経過リース料第1四半期連結会計期間末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">478千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">478</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">315千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">298</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p> <p>(減損損失について)</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期連結会計期間末残高相当額	有形固定資産	6,527千円	6,049千円	478千円	無形固定資産	—	—	—	合計	6,527	6,049	478	1年内	478千円	1年超	—	合計	478	支払リース料	315千円	減価償却費相当額	298	支払利息相当額	4	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. 借主側</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び連結会計年度末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">連結会計年度末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">6,527千円</td> <td style="text-align: right;">5,750千円</td> <td style="text-align: right;">776千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,600</td> <td style="text-align: right;">4,600</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">11,127</td> <td style="text-align: right;">10,350</td> <td style="text-align: right;">776</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料連結会計年度末残高相当額等</p> <p style="padding-left: 20px;">未経過リース料連結会計年度末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">812千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">812</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,887千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,779</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">42</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p> <p>(減損損失について)</p> <p style="padding-left: 20px;">同左</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	連結会計年度末残高相当額	有形固定資産	6,527千円	5,750千円	776千円	無形固定資産	4,600	4,600	—	合計	11,127	10,350	776	1年内	812千円	1年超	—	合計	812	支払リース料	1,887千円	減価償却費相当額	1,779	支払利息相当額	42
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期連結会計期間末残高相当額																																																																																			
有形固定資産	15,408千円	13,527千円	1,881千円																																																																																			
無形固定資産	4,600	4,523	76																																																																																			
合計	20,008	18,050	1,957																																																																																			
1年内	1,532千円																																																																																					
1年超	501																																																																																					
合計	2,034																																																																																					
支払リース料	638千円																																																																																					
減価償却費相当額	598																																																																																					
支払利息相当額	15																																																																																					
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期連結会計期間末残高相当額																																																																																			
有形固定資産	6,527千円	6,049千円	478千円																																																																																			
無形固定資産	—	—	—																																																																																			
合計	6,527	6,049	478																																																																																			
1年内	478千円																																																																																					
1年超	—																																																																																					
合計	478																																																																																					
支払リース料	315千円																																																																																					
減価償却費相当額	298																																																																																					
支払利息相当額	4																																																																																					
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	連結会計年度末残高相当額																																																																																			
有形固定資産	6,527千円	5,750千円	776千円																																																																																			
無形固定資産	4,600	4,600	—																																																																																			
合計	11,127	10,350	776																																																																																			
1年内	812千円																																																																																					
1年超	—																																																																																					
合計	812																																																																																					
支払リース料	1,887千円																																																																																					
減価償却費相当額	1,779																																																																																					
支払利息相当額	42																																																																																					

(有価証券関係)

前第1四半期連結会計期間末 (平成18年8月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
株式	6,720	15,438	8,718
合計	6,720	15,438	8,718

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	36,698
投資事業有限責任組合出資	10,505
企業再建ファンド信託受益権	5,000
計	52,203

当第1四半期連結会計期間末 (平成19年8月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	7,471	17,074	9,602
	小計	7,471	17,074	9,602
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	2,571	2,335	△236
	小計	2,571	2,335	△236
合計		10,043	19,409	9,365

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	38,448
投資事業有限責任組合出資	3,652
企業再建ファンド信託受益権	5,000
計	47,101

前連結会計年度末 (平成19年5月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	8,880	18,605	9,725
	小計	8,880	18,605	9,725
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	175	65	△110
	小計	175	65	△110
合計		9,055	18,670	9,615

2. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券 (自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)

売却額 (千円)	売却益の合計額 (千円)	売却損の合計額 (千円)
3,684	402	187

3. 時価評価されていない主な有価証券の内容

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	38,448
投資事業有限責任組合出資	3,792
企業再建ファンド信託受益権	5,000
計	47,240

(注) 当連結会計年度において、非上場株式について4,249千円減損処理を行っております。

なお、当該株式の減損にあたっては、当該株式の発行会社の財政状態の悪化により実質価額が取得原価の50%程度以上低下したものについて、回復可能性があると思われる場合を除き、減損処理を行っております。

(デリバティブ取引関係)

前第1四半期連結会計期間 (自平成18年6月1日 至平成18年8月31日)

取引の時価等に関する事項

記載すべきデリバティブ取引はありません。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

当第1四半期連結会計期間 (自平成19年6月1日 至平成19年8月31日)

取引の時価等に関する事項

記載すべきデリバティブ取引はありません。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

前連結会計年度 (自平成18年6月1日 至平成19年5月31日)

取引の時価等に関する事項

記載すべきデリバティブ取引はありません。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

前第1四半期連結会計期間 (自平成18年6月1日 至平成18年8月31日) (単位: 千円)

	人材派遣 関連事業	人材紹介 事業	再就職 支援事業	その他	計	消去 又は全社	連 結
I 売上高及び営業利益 売上高							
(1) 外部顧客に対する売 上高	940,069	20,651	131,527	46,713	1,138,962	—	1,138,962
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,161	—	—	2,273	4,434	(4,434)	—
計	942,231	20,651	131,527	48,986	1,143,397	(4,434)	1,138,962
営業費用	883,598	14,356	126,693	46,514	1,071,163	72,292	1,143,455
営業利益又は営業損失(△)	58,632	6,295	4,833	2,471	72,234	(76,727)	△4,493

当第1四半期連結会計期間 (自平成19年6月1日 至平成19年8月31日) (単位: 千円)

	人材派遣 関連事業	人材紹介 事業	再就職 支援事業	その他	計	消去 又は全社	連 結
I 売上高及び営業利益 売上高							
(1) 外部顧客に対する売 上高	997,155	26,308	59,601	76,339	1,159,405	—	1,159,405
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	745	—	—	2,790	3,536	(3,536)	—
計	997,901	26,308	59,601	79,130	1,162,942	(3,536)	1,159,405
営業費用	944,979	22,567	75,851	72,973	1,116,371	77,167	1,193,539
営業利益又は営業損失(△)	52,921	3,741	△16,249	6,157	46,570	(80,703)	△34,133

前連結会計年度 (自平成18年6月1日 至平成19年5月31日) (単位: 千円)

	人材派遣 関連事業	人材紹介 事業	再就職 支援事業	その他	計	消去 又は全社	連 結
I 売上高及び営業利益 売上高							
(1) 外部顧客に対する売 上高	3,746,427	98,279	488,246	262,490	4,595,443	—	4,595,443
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,290	1,084	—	9,472	22,846	(22,846)	—
計	3,758,717	99,363	488,246	271,963	4,618,290	(22,846)	4,595,443
営業費用	3,502,103	66,808	491,136	236,422	4,296,471	292,899	4,589,370
営業利益又は営業損失(△)	256,613	32,554	△2,890	35,540	321,818	(315,746)	6,072

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主な事業

- ① 人材派遣関連事業…人材派遣事業、メディカル事業、アウトソーシング事業
- ② 人材紹介事業……人材紹介事業
- ③ 再就職支援事業……再就職支援事業
- ④ その他……ペイロール事業等

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

	前第1四半期 連結会計期間	当第1四半期 連結会計期間	前 連 結 会 計 年 度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	75,282千円	80,757千円	307,312千円	当社の本社管理部門に係る費用

2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
1株当たり純資産額 52,621円82銭	1株当たり純資産額 47,392円36銭	1株当たり純資産額 50,674円93銭
1株当たり四半期純損失金額 401円75銭	1株当たり四半期純損失金額 2,467円62銭	1株当たり当期純損失金額 2,422円47銭
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。</p> <p>当社は、平成18年6月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期連結会計期間における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p>	同左	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。</p> <p>当社は、平成18年6月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p>
1株当たり純資産額 44,586円26銭		1株当たり純資産額 53,808円93銭
1株当たり四半期純利益金額 529円47銭		1株当たり当期純利益金額 9,575円19銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 500円53銭		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 9,239円48銭

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前年同四半期 (平成19年5月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期 第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
1株当たり四半期(当期)純損失金額			
四半期(当期)純損失(千円)	3,823	23,580	23,115
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純損失(千円)	3,823	23,580	23,115
期中平均株式数(株)	9,517	9,556	9,542
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額			
四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	—	—	—
(うち新株予約権(株))	(—)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数377個)	新株予約権2種類 (新株予約権の数589個)	新株予約権2種類 (新株予約権の数589個)

(重要な後発事象)

前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考) 平成19年5月期
		<p>当社は平成19年8月30日開催の定時株主総会において、会社法第236条、第238条及び第239条の規程に基づき、当社の取締役、監査役及び従業員に対してストックオプションとして新株予約権を発行することを決議いたしました。</p> <p>当社の連結子会社である株式会社エコミックは、平成19年7月3日開催の取締役会において、平成18年7月14日開催の取締役会で決議した給与計算業務の基幹ソフトウェアの予定投資額を変更することを決議いたしました。</p>

6. 生産、受注及び販売の状況

当社グループの主たる業務は人材派遣及び有料職業紹介であるため、生産実績の記載は省略しております。また、受注には長期継続のもの、短期単発のもの、成功報酬型のものなどが混在しており、受注残高の正確な把握が困難であるため、受注実績の記載も省略しております。なお、売上実績は、「【定性的情報・財務諸表等】1. 連結経営成績に関する定性的情報の事業別の状況」に関連付けて記載しております。

7. (要約) 四半期個別財務諸表等

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 千円、%)

期 別 科 目	前年同四半期末 〔平成19年5月期 第1四半期末〕	当四半期末 〔平成20年5月期 第1四半期末〕	増 減		(参考) 前期末 (平成19年5月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	277,788	236,600	△41,187		239,988
2. 売掛金	399,436	379,355	△20,080		320,951
3. その他	34,677	72,190	37,513		52,172
貸倒引当金	△133	△1,549	△1,415		△1,632
流動資産合計	711,767	686,596	△25,170	△3.5	611,480
II 固定資産					
1. 有形固定資産	17,457	14,230	△3,227	△18.5	14,889
2. 無形固定資産	8,192	8,487	294	3.6	9,139
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	67,642	63,596	△4,045		63,033
(2) 関係会社株式	198,476	192,908	△5,567		192,908
(3) その他	42,260	41,873	△387		43,620
貸倒引当金	△1,067	△800	266		△1,253
投資その他の資産合計	307,311	297,577	△9,734	△3.2	298,308
固定資産合計	332,962	320,295	△12,667	△3.8	322,337
資産合計	1,044,730	1,006,892	△37,838	△3.6	933,818
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	17,885	13,741	△4,144		5,696
2. 短期借入金	200,000	100,000	△100,000		—
3. 一年以内返済予定 長期借入金	79,996	76,663	△3,333		86,663
4. 未払費用	197,811	209,593	11,782		195,802
5. 未払法人税等	3,302	1,432	△1,870		—
6. 未払消費税等	37,483	35,596	△1,887		31,436
7. その他	18,621	21,075	2,454		17,201
流動負債合計	555,100	458,101	△96,998	△17.5	336,800
II 固定負債					
1. 長期借入金	76,679	180,016	103,337		200,015
2. その他	3,493	6,528	3,034		6,576
固定負債合計	80,172	186,544	106,371	132.7	206,591
負債合計	635,273	644,646	9,372	1.5	543,392
(純資産の部)					
I 資本金					
1. 資本金	242,181	242,181	—	—	242,181
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	49,181	49,181	—		49,181
資本剰余金合計	49,181	49,181	—	—	49,181
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	2,781	3,545	764		2,781
(2) その他利益準備金					
繰越利益剰余金	110,279	61,877	△48,402		90,665
利益剰余金合計	113,061	65,422	△47,638	△42.1	93,446
株主資本合計	404,423	356,785	△47,638	△11.8	384,809
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	5,196	5,460	264		5,630
2. 繰延ヘッジ損益	△163	—	163		△14
評価・換算差額等合計	5,032	5,460	427	8.5	5,616
純資産合計	409,456	362,245	△47,210	△11.5	390,425
負債純資産合計	1,044,730	1,006,892	△37,838	△3.6	933,818

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
		〔平成19年5月期 第1四半期〕	〔平成20年5月期 第1四半期〕	金 額	増減率	(平成19年5月期) 金 額
I 売上高		893,561	841,483	△52,078	△5.8	3,423,343
II 売上原価		729,189	693,277	△35,912	△4.9	2,779,567
売上総利益		164,372	148,205	△16,166	△9.8	643,775
III 販売費及び一般管理費		170,276	185,005	14,729	8.7	687,833
営業損失		5,904	36,799	30,895	—	44,057
IV 営業外収益		13,429	10,506	△2,922	△21.8	23,523
V 営業外費用		4,776	5,324	547	11.5	19,271
経常利益及び経常損失(△)		2,747	△31,617	△34,365	—	△39,805
VI 特別利益		141	82	△58	△41.6	6,432
VII 特別損失		—	24	24	—	—
税引前四半期純利益又は 税引前四半期(当期)純損失(△)		2,888	△31,559	△34,448	—	△33,373
法人税、住民税及び事業税		2,764	△11,180	△13,945	—	△13,882
四半期純利益又は 四半期(当期)純損失(△)		123	△20,379	△20,502	—	△19,490

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前四半期株主資本等変動計算書(自平成18年6月1日 至平成18年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
平成18年5月31日 残高	239,884	46,884	46,884	2,070	117,981	120,051	406,820
事業年度中の変動額							
新株の発行	2,296	2,296	2,296				4,593
利益準備金の繰入れ				711	△711	—	—
剰余金の配当					△7,114	△7,114	△7,114
当期純利益					123	123	123
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計	2,296	2,296	2,296	711	△7,702	△6,990	△2,396
平成18年8月31日 残高	242,181	49,181	49,181	2,781	110,279	113,061	404,423

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
平成18年5月31日 残高	6,479	△254	6,225	413,046
事業年度中の変動額				
新株の発行				4,593
利益準備金の繰入れ				—
剰余金の配当				△7,114
当期純利益				123
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	△1,283	91	△1,192	△1,192
事業年度中の変動額合計	△1,283	91	△1,192	△3,589
平成18年8月31日 残高	5,196	△163	5,032	409,456

当四半期株主資本等変動計算書（自平成19年6月1日 至平成19年8月31日）

(単位：千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益 剰余金		
平成19年5月31日 残高	242,181	49,181	49,181	2,781	90,665	93,446	384,809
四半期会計期間中の変動額							
剰余金の配当				764	△8,409	△7,644	△7,644
四半期純損失					△20,379	△20,379	△20,379
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）							
四半期会計期間中の変動額合計	—	—	—	764	△28,788	△28,023	△28,023
平成19年8月31日 残高	242,181	49,181	49,181	3,545	61,877	65,422	356,785

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
平成19年5月31日 残高	5,630	△14	5,616	390,425
四半期会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△7,644
四半期純損失				△20,379
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）	△170	14	△156	△156
四半期会計期間中の変動額合計	△170	14	△156	△28,180
平成19年8月31日 残高	5,460	—	5,460	362,245

(参考)

前事業年度 株主資本等変動計算書 (自平成18年6月1日 至平成19年5月31日)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
平成18年5月31日 残高(千円)	239,884	46,884	46,884	2,070	117,981	120,051	406,820
事業年度中の変動額							
新株の発行	2,296	2,296	2,296				4,593
剰余金の配当				711	△7,825	△7,114	△7,114
当期純損失					△19,490	△19,490	△19,490
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計(千円)	2,296	2,296	2,296	711	△27,316	△26,605	△22,011
平成19年5月31日 残高(千円)	242,181	49,181	49,181	2,781	90,665	93,446	384,809

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
平成18年5月31日 残高(千円)	6,479	△254	6,225	413,046
事業年度中の変動額				
新株の発行				4,593
剰余金の配当				△7,114
当期純損失				△19,490
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	△848	240	△608	△608
事業年度中の変動額合計(千円)	△848	240	△608	△22,620
平成19年5月31日 残高(千円)	5,630	△14	5,616	390,425